

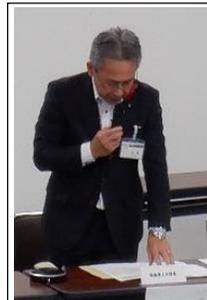


令和6年10月15日「**逢瀬川流域・谷田川流域水害対策協議会**」発足会

おおせがわ やたがわ

- 令和6年7月1日に特定都市河川として施行した阿武隈川水系逢瀬川流域や谷田川流域の流域水害対策計画の策定に向けた「逢瀬川流域水害対策協議会」及び「谷田川流域水害対策協議会」の発足会を令和6年10月15日に開催しました。
- 協議会では、流域水害対策計画に定める事項や浸水被害対策の基本的な考え方、計画策定に向けた今後のスケジュール等について事務局より説明し、意見交換を行いました。
- 発足会における各委員の意見等を踏まえ、逢瀬川流域・谷田川流域水害対策計画の策定へ向けた検討を進めてまいります。

【各委員からの意見等】



やざわ

福島県 土木部 矢澤部長

- 今回、設置する逢瀬川及び谷田川流域水害対策協議会は、本県が設置する初めての協議会である。
- 逢瀬川や谷田川はもとより、本県全域における気候変動対策に向けて、重要な協議会となることから、委員の皆様におかれましては、それぞれの御立場から、幅広い御意見ををお願いしたい。



あさおか

日本大学 朝岡教授（座長）

- 逢瀬川、谷田川は、阿武隈川からの影響を受けやすい。
- このため、逢瀬川や谷田川流域だけでなく、阿武隈川流域の治水対策の状況を見通しつつ、関係者と連携しながら流域水害対策計画を策定することが重要である。
- 激甚化する豪雨により計画規模を上回る水害が発生した場合でも、被害を最小限に抑える対策や早期復旧できる対策について議論する必要がある。



しながわ

郡山市 品川市長

- 逢瀬川や谷田川の流域治水を進めるためには、本川をはじめとした阿武隈川水系での治水対策が重要だ。
- また、都市計画や農業などの関係分野間の連携が必要。
- 河川管理者が分かるように、河川に看板を設置して欲しい。

「逢瀬川流域・谷田川流域水害対策協議会」発足会



「逢瀬川流域・谷田川流域水害対策協議会」発足会



【出席者】上記写真左から

- | | |
|---------------------|-----------------|
| ①福島河川国道事務所 秋田課長(代理) | ⑥郡山市 品川市長 |
| ②福島地方気象台 平野台長 | ⑦郡山市消防団 七海団長 |
| ③日本大学 市岡専任講師 | ⑧郡山女子大学 近内講師 |
| ④郡山商工会議所女性会 藤田副会長 | ⑨郡山市上下水道局 野崎管理者 |
| ⑤福島大学 川越教授 | ⑩福島県 農林水産部 沖野部長 |
| | ⑪福島県 土木部 矢澤部長 |

【出席者(オンライン)】

- | | |
|----------------|---------------|
| ○日本大学 朝岡教授 | ○平田村 阿部課長(代理) |
| ○須賀川市 小林課長(代理) | ○福島森林管理署 高木署長 |